

6 第50回衆議院議員総選挙啓発推進事業要領

1 趣旨

明るい選挙を実現するためには、すべての県民が選挙の意義を自覚するとともに、選挙の正しいルールを守り、進んで投票に参加することが必要である。

しかし、本県の投票率は依然として低い水準が続いており、直近の国政選挙である令和4年の参議院議員通常選挙においては、50パーセントを下回っている状況にある。

このため、今回の衆議院議員総選挙においても、きれいな選挙の推進をはじめ、投票参加の呼びかけ、特に投票率の低い若年層へ重点的に啓発活動を行うものである。

2 重点事項

(1) きれいな選挙の推進

選挙に対する有権者の認識をより一層深め、政党等や候補者の主義・主張を十分に見極めて、自覚ある投票をするように呼びかける。

また、選挙の正しいルールを周知徹底することにより、買収・供応等の悪質な選挙違反を一掃し、選挙人の自由な意思で投票することができるよう、きれいな選挙を推進するものとする。

(2) 投票参加の推進

選挙は、主権者たる県民が政治に参加する最も重要で基本的な手段であり、投票することが主権者たる県民の権利であるとともに、民主政治の健全な発展に不可欠であることを周知徹底し、有権者が貴重な一票を進んで投票するよう呼びかける。

特に投票率の低い傾向にある若年層に対し、若年層への訴求力の高いインターネット等を活用した情報発信をより一層強化し、重点的に啓発を行う。

3 事業の進め方

(1) 県選挙管理委員会は、県明るい選挙推進協議会及び各関係団体との密接な連携の下に、この事業を推進するものとする。

(2) 市町村選挙管理委員会は、各関係行政機関、市町村明るい選挙推進協議会、白ばらの会、婦人団体等の関係団体との密接な連携の下に、地域の特性を活かした事業を推進するものとする。

(3) 明るい選挙推進協議会は、民間団体としての特性を活かし、実効のある実践活動を推進するものとする。

(4) 事業の実施に当たっては、新聞、放送等の報道機関と密接な連携を図り、積極的に情報提供を行い、その協力を得て、有権者の関心を高めるものとする。

4 実施事業

(1) 県が行う事業

ア テレビCMによる広告

イ ラジオCMによる広告

ウ ポスターによる広告（市町村・店舗等に配付）

エ 新聞による広告

オ インターネット広告（WEBバナー、動画広告等）

カ 特設ホームページの開設

キ その他

(2) 市町村が行う事業

ア ポスターによる広告（県選管から配付）

イ 広報車による巡回広報

ウ 有線・無線放送等の設備の活用

エ 転入・転出者に対する選挙情報の提供

オ 市町村が発行する広報誌の活用

カ 街頭啓発

キ その他

5 事業推進上の留意点

(1) 有権者を強制して投票させるような行為にわたらないこと。

(2) 広報車等による巡回広報に際しては、候補者及び政党等の選挙運動等の妨害にならないようにするとともに、学校、病院、その他の療養施設の周辺においては、静穏を保持すること。

(3) 接触を伴う啓発活動については、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症に対する感染予防対策を適切に講じた上で実施する。

7 第50回衆議院議員総選挙啓発推進事業実績

(単位:千円)

推進事業の種類	媒体	事業内容	事業に要した経費
1 テレビコマーシャル	15秒スポットコマーシャル	テレビコマーシャル放映により、投票への参加を呼びかけた。 [RAB、ATV、ABAで各40回、令和6年10月20日(日)から10月27日(日)までの8日間放映]	4,763
2 ラジオスポット	15秒スポットコマーシャル	ラジオコマーシャル放送により、投票への参加を呼びかけた。 [RABラジオ、FM青森で各25回、令和6年10月24日(木)から10月27日(日)までの4日間放送]	462
3 啓発資料	ポスター	啓発用ポスターを自作し、市町村役場、デパート、スーパー、公共施設などに配布した。	5
4 新聞広告	新聞	東奥日報、デーリー東北、陸奥新報に新聞広告を掲載した。[掲載日:10月25日(金)]	950
5 インターネット等を活用した情報発信	特設ホームページ	特設ホームページにテレビコマーシャル動画等を掲載するとともに、選挙期日や期日前投票所等について周知した。 [令和6年10月16日(水)から10月27日(日)まで]	275
	SNSへの動画配信	テレビコマーシャル動画をYouTube、LINEで配信し、選挙への参加を呼びかけた。 [令和6年10月19日(土)から10月27日(日)18時までの9日間配信]	2,310
	SNSによる情報発信	県選管公式X及びFacebookで、投票への参加を呼びかけた。[Xによる投稿:3回、Facebookによる投稿:2回]	0
	位置情報アプリへの広告配信	主要な期日前投票所付近にいるユーザーのスマートフォンアプリに、バナー広告を配信し、選挙への参加を呼びかけた。 [令和6年10月20日(日)から10月27日(日)18時までの8日間配信]	110
	インターネットでの広告配信	Google、Yahoo!にバナー広告を配信し、選挙への参加を呼びかけた。 [令和6年10月19日(土)から10月27日(日)18時までの9日間配信]	880
8 その他	県公式ホームページでの周知	県公式ホームページにトップ画面にアイキャッチ広告を掲載し、選挙への参加を呼びかけた。	28
	選挙公報	選挙広報の空きスペースを活用し、投票への参加を呼びかける啓発広告を行った。	220
	パブリシティ	テレビ番組内で、アナウンサーによる投票への参加を呼びかけた。	※1
	コンビニエンスストアレジ画面広告	県内ローソン全店舗のレジ画面に、広告を1時間あたり8回表示した。(都道府県選管連合会との連携:10月15日～10月26日実施)	40
	庁内放送	庁内放送を利用して、来庁者及び職員に対し投票日等を周知した。	0
	店内放送	デパート、ショッピングセンター等へ依頼し、店内放送により来場客へ投票への参加を呼びかけを行った。	0
	県選挙管理委員会委員長談話	投票日前日に県選管委員長談話を報道機関に発表し、投票への参加を呼びかけた。	0
合計			10,043

※1 パブリシティの経費はテレビコマーシャルに要した経費に含まれる。

(1) ※青森県第1区の区域は、青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）、下北郡です。



自民党政治のゆがみを正し、 政治を変える 確かな力



石破 自民・公明政権と対決
財界優先・アメリカいなり政治をチェンジ

就任早々「手の平返し」連発の石破政権。裏金問題も統一協会もフタをし、物価高騰へのまともな対策もなく、総額43兆円の軍拡は前のめり——こんな自民党政治を変える確かな力が、日本共産党です。

さいとう
みお

日本共産党

1 企業・団体献金禁止を実践 裏金政治の大掃除

「しんぶん赤旗」日曜版のスクープに端を発し、一大政治問題となったのが裏金問題です。徹底追及した日本共産党をのばしてこそ、腐敗政治をただえます。

2 “大企業・大金持ち優遇”チェンジ くらし優先の実現力

- | 賃上げ&自由時間 | 年金・介護・医療 |
|----------------------|------------------|
| ● 中小企業支援と一体に最賃1500円に | ● 物価高騰にみあった年金アップ |
| ● 賃上げと時短で「1日7時間」労働に | ● 国の責任で介護サービスの充実 |
| ● 消費税 必ず5%に減税 | ● 高齢者の医療費負担増ストップ |

3 憲法9条を力に 平和外交の推進力

軍事同盟強化ではなく、「東アジア平和提言」を提案し、平和外交を推進しています。

4 原発ゼロ貫いて

破綻した核燃料サイクル政策からの撤退を求めます。

5 ジェンダー平等

選択的夫婦別姓をただちに実現。男女の賃金格差是正を求めます。

比例代表は

日本共産党

と政党名でお書きください
個人名は無効です

【さいとうみお PROFILE】1980年 旧尾上町生まれ/弘前中央高校卒、釧路公立大卒/青森市で夫、小学生の子ども2人と暮らす

● さいとうみお事務所：青森市桂木1-12-42 017-722-5221

良い国を子どもたちにわたそう!!

- #### 子ども 子育てと教育にお金のかからない国へ
- 小中学校の給食費の国費負担。小中のトランポリン、スツク、文房具等、修学旅行費の一部国費負担。
 - 大学までの授業料等の無償化と給付型奨学金の強化。
 - 教員の増員と給料増。教育現場の労働環境の改善。
 - いじめ対策の強化。フリースクールの充実。
 - 保育士の待遇改善。

- #### 地方 自然、DX、インバウンドをフル活用した地方新時代へ
- 東京一極集中を是正し、多極集中の国土形成へ。
 - 中央集権型国家から地方分権型国家へ。
 - 計画性のある市街化調整区域の見直し。
 - 中心市街地への公営住宅建設。創造型空き家対策。
 - 農林漁業を地方経済の柱に。農林漁業の貿易産業化。

- #### 生活 長生きして良かったと思える社会
- 国民年金だけで老人ホームに入れる安心社会。
 - 物価高に負けない持続的な賃金アップ。
 - 物価高に負けない年金制度の確立。
 - 地域医療の充実と公共交通の充実。
 - 最低賃金の全国一律化と段階的に時給1500円へ。

- #### 環境 気候変動対策は、人類共通の未来への責任
- 気候変動の影響による国土災害及び産業災害への財政支援制度の強化。
 - 自然エネルギーの推進。水素エネルギーの推進。バイオマスエネルギーの推進。蓄電池の研究と開発。
 - 森は海の恋人。海をクリーンに・山を豊かに・水を守る。

升田世喜男 プロフィール

昭和32年 青森県北津軽郡中泊町(旧小泊村)に生まれる
現在は青森市に家族と共に在住(2007年より)。特技/剣道(五段)、スキー(1級)、スクーパダイビング
木造中学校卒業、県立木造高等学校卒業、拓殖大学中退、青森県実業団創造型副会長、県立青森商業高等学校PTA副会長、青森県協正組合員
昭和62年 小泊村議会議員初当選(3期)
平成11年 青森県議会議員初当選(2期)
平成26年 衆議院議員初当選(1期) 令和2年 立憲民主党青森県第1区総支部長兼連代表代行 令和3年 第49回衆議院選挙6度目の出馬、再挑戦へ



活動政策

生まれた場所や育った家庭環境で
その人の人生が決まるのではなく、
誰にでもチャンスが平等にある
社会を求めていきます。

まいねものば
まいね

政治改革

- 企業・団体献金は禁止。
- 政治資金パーティー禁止。
- 旧文書通信費は公開。
- 政策活動費を廃止。
- 世襲制限!

変えよう
まっとうな政治へ



立憲民主党公認
ますた
世喜男

《フォローアップ政策》

豊かな社会づくり

- ① エネルギー安全保障の確保
- ② エネルギー資源活用による地域総合特区の指定・推進
- ③ 農林水産業の6次化の推進と販路強化支援
- ④ 地域の賑わい、まち・ひと・しごと創生

安心な社会づくり

- ① 子育てしやすい青森づくり
- ② 安心して産後ケアの強化
- ③ 高齢者が住みやすい地域に
- ④ 強くしなやかな青森づくり

未来のために

- ① 次代を担う子供達のために
- ② エネルギーと環境の調和をめざして
- ③ 効率的で開かれた地方自治を応援

つしま淳選挙事務所

〒030-0847 青森市東大野1-4-28
TEL 017-718-8872 FAX 017-718-8864

青森の声を届けます!

パワーアップ政策

- ① 子育て・女性支援
 - ひとり親家庭の支援強化
 - 子育てを支援する税制優遇の創設
- ② 高齢者・障がい児・福祉
 - 地域包括ケアシステムの充実
 - 健康長寿の実現一歩ポイント制度拡充
 - 医師不足・偏在の改善
 - 積み立て型の準公的年金の創設
 - 人に優しい「こどもまんなか街づくり」
 - 介護費用負担とサービスのバランスに配慮しつつ介護保険制度を改善
- ③ 観光促進
 - 立地観光の促進
 - 県内道路ネットワークの整備促進
 - 国際航空路線・クルーズ船の受入支援
 - 観光に関わるインフラ整備
- ④ 強い農林水産業
 - それぞれの規模に応じた振興策
 - コメ・ホタテ・リンゴなどの輸出促進
 - 収入保険制度の確立
 - 農業の基盤整備とインフラ老朽化対策
 - 県産木材の利用促進・再造林支援
 - 密漁対策強化・漁獲規制の見直し
 - 国際認証・規格の取得支援
- ⑤ 安全保障と防災・減災
 - いかなる事態にも対応しうる防衛体制確立
 - 雪に強い地域を作るためのインフラ整備
 - 治水・治山・砂防事業の推進
 - 半島防災・半島強弱化
 - 災害時医療の船舶活用推進
- ⑥ エネルギー・ベストミックス
 - 安全を確保した上で早期の原発再稼働
 - 我が国のエネルギーを担う人材育成
 - 核融合などイノベーション推進
 - 立地自治体の財政基盤強化
- ⑦ 強い地域経済
 - 若者の起業・創業支援
 - 地域の中小企業の取引条件改善
 - 物流の効率化支援
 - DXなど生産性の向上を支援
 - 保育・介護等の人手不足の解消
- ⑧ 教育改革
 - 給付奨学金の拡充
 - 国・郷土・人を愛する教育の実現
- ⑨ 拉致被害者全員の1日も早い帰国実現
- ⑩ 早期の憲法改正実現

私は、皆様の声を自分の思いとして政府・自民党に届けてまいります。
私は常にクリーンな政治を心掛けています。
着実に確実に、幸せの輪を広げるため、すべての人にやさしい政治、これが私の目指すところです。
地域課題解決と政治への信頼を取り戻すため、私つしま淳は引き続き愚直に取り組みまいります。



自民党公認
つしま
淳
五十七歳 じゅん

衆議院議員 総選挙

最高裁判所裁判官国民審査



投票日
10月27日

●投票時間
午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

①小選挙区選出議員選挙

投票用紙(水色)には、「候補者の氏名」を記入してください。※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。



②比例代表選出議員選挙の投票方法

投票用紙(ピンク色)には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

③国民審査の投票方法

- 投票用紙(うぐいす色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票用紙に○、◎、□、レ、◆等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。



期日前投票

10月16日(水)～10月26日(土) 午前8時30分～午後8時



投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区について



- 【第1区】青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）、下北郡
- 【第2区】八戸市、十和田市、三沢市、上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡
- 【第3区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡

(1) ※青森県第2区の区域は、八戸市、十和田市、三沢市、上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡です。

神田潤プロフィール

昭和45年9月
八戸市生まれ
昭和58年3月
八戸市立南小学校卒業
昭和61年3月
八戸市立若中中学校卒業
平成元年3月
青森県立八戸高等学校卒業
平成5年3月
東京大学経済学部卒業
平成6年～平成29年
日本銀行（金融庁出身）
平成12年
米国イェール大学大学院修了
平成29年～令和5年
(株)マネーフォワード 執行役員
令和3年10月
衆議院選挙当選
令和5年9月
内閣府大臣政務官 就任

神田潤SNS

神田潤一選挙事務所
〒031-0071 青森県八戸市泊瀬1-7-29
TEL 0178-38-1017 FAX 0178-38-1195

**比例代表も
自民党へ**

ふるさと創生
KANDA JUNICHI

ふるさとと皆様とともに 新時代を創ります。

美しいふるさとに誇りを持ち、ふるさとの活力を高め、グローバルに発信していきます。
ふるさとでの先人たちの思いを受け継ぎ、衆議院議員1期3年、内閣府大臣政務官の経験も活かして、子どもや孫の世代へと、安心して暮らすことができる経済・社会をしっかりと引き継いでいきます。

1 誇りをもてるふるさと・自然豊かで安全な災害に負けないふるさとをつくりまします。
農林水産・観光・スポーツ文化の振興で地域を活性化します。地方発のイノベーションを全国に向けた情報発信を強化します。海に向かって開かれたふるさととしてのインフラを整備し、充実させます。

2 デジタルと金融で未来をひらく
マイナンバーやデータ活用により地方創生の取り組みを促進します。デジタル化の支援拡充・省力化などにより地方中小企業の生産性を向上させます。キャッシュレス決済やスマホアプリの活用で、暮らしやすさ・地域社会を創ります。セキリティを万全に、AI、web、DAOを活用し、イノベーションを促進します。

3 持続可能な経済・社会
賃上げと地方・中小企業活性化でデフレから脱却し、成長戦略と財政健全化、適切な金融政策で経済の安定を維持します。人口減少・人手不足・東京・極端な格差の課題に正面から取り組みます。地球温暖化対策を推進し、持続可能な環境と経済の両立をはかります。

4 すべての個性が輝く社会
正規雇用の転換や女性活躍を推進し、すべての個性が輝く環境を整えます。人々の個性を伸ばす教育や社会人の学びの場を整備し、人々の進めを促す。すべての世代が安心して暮らせる社会を実現し、あらゆる人がチャレンジできる環境をつくりまします。

5 国際平和に貢献できる日本
防衛力の強化により抑止力を高め、国民の生命と財産を守ります。日米同盟を強化し、対話により世界平和に貢献します。東アジア地域の安定のために、国際社会と連携して取り組みます。

6 憲法改正について
憲法改正は、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を基本理念として進めます。

自民党公認
かんた じゅんいち
神田潤

ぶれずに平和・くらしをまもる

真金・腐敗政治を一掃 大軍拡・改憲ストップ

日本共産党の躍進が「しんぶん赤旗」JC大賞
自民党政治を大改革する力です。
「日本の政治を揺り動かした」…『しんぶん赤旗』がジャーナリスト大賞を受賞。日本共産党は、財界優先・アメリカいいなり政治とキッパリ対決する足場を持っています。
企業・団体献金も 受け取らず、廃止をめざす 政党助成金も

比例代表は 日本共産党
と政党名をお書きください。
候補者名は無効です。

高橋ちづ子（比例代表）を今度も国会へ。命とくらし・地域経済の切実な声を届けてきました。比例は1票を争う大激戦です。ご支持をひろげてください。

金権腐敗、庶民に冷たい政治はもうたくさんです。ゆきづまった自民党政治をおもとから変え、新しい日本をつくりましよう。ぶれずに戦争反対・暮らし最優先をつらぬきます。
青森2区は私・久保しょうに一票を託してください。

賃上げ・時短へ ■政府の責任で賃上げ・時短。■最低賃金を時給1500円以上に。■ケア労働の条件を大幅改善。
医療・子育て充実 ■高齢者の尊厳・人権をまもる年金・介護・医療を。■学費値上げストップ。学費ゼロめざし、ただちに半額。
農漁業・経済対策 ■消費税減税、インボイスの廃止。■食料自給率の向上・農漁業振興。■気候危機打開。原発・核燃ストップ。
平和と安全を守る ■基地強化に反対。欠陥機オスプレイの飛行やめよ。■日米地位協定の改定。■PFAS対策、住民の健康を守る。
ジェンダー平等 ■男女賃金格差なくす。■選択的夫婦別姓の実現。■あらゆる暴力の根絶・人権尊重の社会へ。

プロフィール 1954年八戸市湊町生まれ。八戸商業高校卒。八戸市役所勤務。市職員組合執行委員長。八戸市議1期。現在/党三八地区委員長。2区政策委員長。

日本共産党
くぼしょう
久保しょう

生活者の家計を助ける減税政策と正直な政治姿勢は国民民主党

『国債による教育投資』
これこそ教育に力を入れる国民民主党!!

国民民主党の重点政策2024

1 給料・年金が上がる経済を実現
2 自分の国は自分で守る
3 人づくりこそ、国づくり
4 正直な政治をつらぬく

生活者の家計を助ける減税政策
手取りを増やす。インフレに勝つ。
減税・社会保障料の軽減・生活費の引き下げで、みんなの手取りを増やす。
所得増減税
基礎控除等を103万円～178万円に引き上げ、年少扶養控除復活
※1995年からの最低賃金の上昇率1.73倍に基づく
消費増減税
実質賃金が持続的にプラスになるまで一律5%、インボイス廃止
ガソリン代値下げ
トリガー条項凍結解除、二重課税廃止によるガソリン減税
電気代値下げ
再生エネルギー普及促進、安全基準を満たした原子力発電所の再稼働
現役世代の社会保険料軽減
年齢ではなく負担能力に応じた窓口負担、公的保険の給付範囲見直し
後期高齢者医療制度への公費投入増による拠出減額
「教育国債」発行によるこども子育て支援金の廃止

**教育者、スポーツ指導者として
かねはまあきらの主な政策**

教育DX推進
教員の働き方改革及び
個別指導の推進
デジタルの力を最大限に活用した教育現場のデジタル・トランスフォーメーションを積極的に推進。

スポーツ社会保険推進
人生100年時代において、スポーツは心身の健康の保持増進を担保する社会政策的存在となることを考え、生涯スポーツを包括的に推進し、スポーツ振興を推進します。

スポーツ平和外交推進
スポーツには、こころを繋ぐ力があり、様々な違いを乗り越える力がある。スポーツは国際的な平和外交の手段になり得ます。国際理解教育・青少年育成に重きを置いたスポーツ平和外交を推進します。

比例代表は国民民主党へ
かねはまあきら 選挙事務所
〒031-0041 八戸市廿三丁目41番地2 1F TEL:0178-51-8701

経歴
■青森県公立高校教員（保健体育）
■青年海外協力隊員（2018～2020 派遣先：ジャマイカ）
■一般社団法人スポーツアスライ八戸 代表理事
■青森県立八戸高等学校卒業
■国立大学教育学部卒業
■2023年 国民民主党入党

Official HP

国民民主党公認
かねはまあきら 36歳

地域の課題解決と希望の種を増やす架け橋に！

— 松尾和彦の掲げる5つの国政提案 —

1 教育環境、将来の選択肢の地域格差の是正

- 世界中の大学を対象とした給付型奨学金や補助金の拡充と将来的な大学までの完全無償化支援
- 地域に根差した企業やプロフェッショナルと連携する地域特性を活かした教育システムの確立 など

2 次世代に負担を先送りする社会保障制度の是正

- 所得に応じた年金受給額調整や財源確保の多様化など、国民理解を促進し、抜本的改革を実現する
- 予防医療強化による健康寿命への意識促進、医療のIT化やデジタル化、ジェネリック医薬品使用促進による医療費抑制 など

3 新しい事業の支援と新しい時代の企業の育成

- 社会的利益と経済的利益両面を追求する起業育成と専門の資金調達プログラム支援や税制優遇措置
- 地域特性を活かした新しい事業や地域課題解決型事業を支援する地域企業、自治体ネットワーク構築 など

4 次世代が継ぎたいと思える農業・水産業の支援

- デジタル化、スマート農業の普及や導入支援、地域ブランド化及びマーケティング支援
- 農林業、水産業の新しいビジネスモデル導入支援、多様な働き方支援による魅力化 など

5 高齢化社会に対応した医療・福祉の充実

- 医療、介護職の人材育成とAI、ロボティクスの活用支援
- 郵便ネットワークを活用した健康、金融、犯罪防止につながる住民サービスの確立 など

Profile まつお かずひこ 松尾和彦 プロフィール

- 昭和38年5月9日・三戸町生まれ
- 参議院副議長 秘書官
- 三戸高等学校 卒業
- 青森県議会議員 4期
- 青森大学 経済学部 卒業
- 三戸町長 2期

家族/妻、長男、次男、長女、母 好きな食べ物/納豆・豆腐・ラーメン

次世代が作る地方創生

私は、次世代が主導する地方創生の必要性を強く訴えています。地方経済の振興と持続可能な成長を実現するために、次世代の教育と投資を基盤とした政策を提案し、青森県から国に向けてこのビジョンを広げていきます。

この「次世代が作る地方創生」という理念は、三戸町町長、青森県議会議員としての経験から見つけた、様々な青森県や三戸町、三戸地方が抱える課題、そして未来への可能性の種が背景にあります。

これらの課題を解決するため、未来への可能性の種を増やすために考案した政策は、日本全体の地方にも適用できるものであり、私はこの内容を国に提案し続けます。

次世代の教育と投資により、次世代が主導する地方創生を実現し、持続可能な地域経済の発展を目指します。青森県から始まり、日本全体へ広がるこのビジョンに向けて、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



ホームページ



X (Twitter)



Facebook



YouTube



まつお
かずひこ
松尾和彦

衆議院議員 総選挙

最高裁判所裁判官国民審査



投票日

10月27日

●投票時間

午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法



①小選挙区選出議員選挙

投票用紙(水色)には、「候補者の氏名」を記入してください。

※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

②比例代表選出議員選挙の投票方法

投票用紙(ピンク色)には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。

※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

③国民審査の投票方法

●投票用紙(うぐいす色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

●投票用紙に○、◎、□、△、◆等を記載するとその投票は無効となります。

●投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。

●投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。

期日前投票



10月16日(水)～10月26日(土)

午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の 選挙区について



【第1区】青森市、むつ市、東津軽郡、
上北郡(野辺地町、横浜町、六ヶ所村)、下北郡

【第2区】八戸市、十和田市、三沢市、
上北郡(七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町)、三戸郡

【第3区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、
西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡

・コンビニエンスストア
(略歴)
店長

小・中学校や高校の安易な統廃合は慎重に

地域に長年に渡ってとけこんだ小中学校や高校の統廃合が推進されていますが、慎重であるべきだと思います。まず、小中学校や高校は子ども達の学び舎であるのみならず、地域のコミュニティの拠点であると考えられます。地域の拠点が無くなる事によりその地域の衰退は加速します。地域の商店や飲食店などにも経済的な打撃も与えます。極力、統廃合をせずに、存続をする事に全力を尽くしたいと思います。

買い物難民の問題

津軽地域の山間部や沿岸部では、買い物難民が深刻な問題です。近くにスーパーやコンビニがなく、日用品や食料を買いに車で1時間以上かかる人々が多く、大変困っているとの声が多数ありました。これを受け、コンビニ誘致や移動販売の拡充を進める政策を実現します。

抜本的な少子化対策

子どもを3人以上産んだら税金半額、5人以上産んだら年金を上乗せするなどの極端な優遇政策を実施しなければ、深刻な少子化問題は解決できないと考えます。時には批判を覚悟で、これまでにない発想で少子化対策に取り組んで参ります。

経済対策

「失われた30年間」と言われますが、日本経済は30年どころかもはや40年の長きにわたり停滞したままです。所得は横ばいであるのに聞かずに消費税や社会保険料は上がる一方であったため、可処分所得は減る一方です。また、昨今の物価高がさらに人々の生活に追い打ちをかけています。

抜本的に解決するには、まずは消費税の減税が急務です。消費税の減税を実現するために全力を尽くします。



日本維新の会 公認
ながさか じゅんや
長坂 じゅんや

48歳

RE:BORN あおもり
あなたとともに歩む

地方と日本を
政策6本柱 良くするために

新たな始まり 信頼できる正しい政治へ。

子どもたちに
確かな未来を

01 生活応援！
国民所得の底上げ

非正規・男女の処遇格差是正、雇用の正規化・労働条件向上。食料品減税の実施。中小零細企業への支援・社会保険料軽減を進め、最低賃金を段階的に1,500円へ。物価上昇に負けずに安心の年金制度を実現。

04 徹底的な政治改革

「企業団体献金の禁止」「政策活動費の禁止」「企業・団体による「パーティ券購入禁止」」「連座制の強化、調査研究広範滞在費（旧文通費）の透明化、国会議員の世襲制限、政治団体（政治資金）の世襲禁止。

02 地域コミュニティ再生
強い経済に向けて

農林漁業に就労しやすい仕組みづくり、移住促進、中山間地域を含む地域コミュニティの再生。観光人材の育成、観光資源の高付加価値化。先端産業の立地促進、企業のデジタル化・グリーン化。

05 支え合い多様性を
認め合う共生社会

「災害に強い国づくり」を最重要課題に位置付け、即応体制の整備、専門人材の育成、恒常的な備えを強化。ジェンダー平等、ハラスメント禁止、選択的夫婦別姓制度を実現。同性婚を法制上可能とする。

03 教育の無償化と
教育環境の整備

国立大学の授業料を段階的に無償化、私立・専門学校も同程度軽減。給付型奨学金を拡充。インクルーシブ教育実現。発達障がい児への理解、専任教員配置、手厚いサポート実現。大学研究予算の拡充。

06 安全保障政策の
展開

日米同盟を基軸とし、基本的な価値を共有する国々と連携強化。自衛隊員の処遇向上、施設設備改善。平和国家として専守防衛に徹する。新領域・継戦能力強化。日米地位協定の見直し、防衛増強はしない。



おかだ
立憲民主党公認(44歳)
岡田はなこ

比例代表は
立憲民主党

岡田はなこ動画配信中！

岡田はなこ Official site
https://teamhananinofixsite.com/hanako-okada

岡田はなこ事務所 〒036-8022 弘前市東町 39-1
(立憲民主党青森県第3区候補者) ☎ 0173-45-4062 / FAX 0173-45-4063



プロフィール

・1980年弘前市福村に生まれる・弘前高校卒、北海道大学法学部卒、広島大学法科大学院法学研究科修了・弁護士・AGC株式会社法務部事業支援グループシニアマネージャー・同社経営企画部戦略企画部事業グループシニアマネージャー

誰もがいきいき 生きるために。

未来への架け橋

◆プロフィール◆

<経歴>

・1967(昭和42)年12月16日藤崎町に生まれる
・藤崎町立藤崎小学校、藤崎中学校卒業
・中央大学法学部法律学科卒業
・青森県立弘前高等学校卒業
・(元)青森県職員、行政書士、防災士

家族：妻と二人の子ども
尊敬する人：白洲次郎
好きな言葉：風雪人を越く
好きな食べ物：汁のけ、納豆、りんご
趣味：筋トレ・ジョギング・映画鑑賞、落語

<内閣>

・(元)防衛大臣政務官(兼)内閣府大臣政務官
・(元)国土交通大臣政務官

<所属委員会>

・議院運営委員会
・文部科学委員会
・原子力問題調査特別委員会

<自民党>

・商工・中小企業関係団体委員会副委員長
・人口急減地域対策議員連盟事務局次長
・鳥獣被害対策特別委員会事務局次長
・地域金融議員連盟事務局次長

CREATE OUR FUTURE



比例代表も
自民党へ

1 未来を担う人を創る

- 妊娠前から高等教育期における切れ目のない支援
- 構造的な賃上げや若年世代の待遇改善、世代を超えた再就職等の支援
- 伝統芸能やお祭りの維持・継承に向けた支援
- 抜本的な研究力向上とサイエンス人材の育成

2 希望に満ちたふるさとを創る

- 中小企業のDX化・事業承継などへの支援
- 農林水産業の担い手育成と所得向上に向けた生産向上・基盤整備の推進
- 地域の実情に応じた、公共交通の維持・確保と、観光地・観光産業の再生・高付加価値化

3 安全・安心な国を創る

- 基礎年金の受給額の底上げ
- 障害福祉サービスへの確保、障害者の就労・生活支援の推進
- 災害に屈しない国土づくり・地域防災力の強化
- 防衛力の強化・自衛隊の憲法明記と隊員の処遇改善

～共に、創る 未来へ～

私の決意

これまでの歩みのほとんどを、生まれ育った津軽で過ごしてきました。二十六年余に及んだ県庁職員時代、県内四十市町村をくまなく回り、県民や市町村職員の皆様とふれあってきたことは、かけがえのない財産です。「地と人、国の礎」を待たないの人口減少・少子高齢化対策を、果敢に推し進めて参ります。現下の物価高や、農林水産業における生産性・所得向上に向けた支援や、中小企業の経営安定化などへの対策を進めるとともに、それらを支える地域金融機関の取組みを後押しして参ります。「この国を守り抜く」ため、力強い外交の展開、安全保障体制の強化、災害に強い国土づくりを進めて参ります。安心して生き育てられる環境整備と教育の充実、また、人生百年時代を見据えた、持続可能な「全世代型社会保障制度」を構築し、皆様が安らぎのある暮らしをしていただけるよう、「未来への架け橋」として全身全霊を注いで参ります。皆様からの温かいご支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。



自民党公認
じろう
木村次郎
衆議院議員二期

生活し続けられる青森に

- 01 暮らしを充実させる世帯年収の実現へ
- 02 青森の未来に希望のともしびを
- 03 おじいちゃん、おばあちゃんがいつまでも安心して
幸せに暮らせる青森に
- 04 生活に必要なエネルギー等（電気、ガス、水道）を
全額国庫負担とする。
- 05 世界に輝く青森、未来を担う子供たちに質の高い教育を

プロフィール
昭和61年 青森県五所川原市 生まれ育ち（38歳）
経歴 伊吹文明衆議院議員 政策担当秘書 国政在職十一年間
学歴 五所川原市立鹿沙門小学校 卒業
五所川原市立五所川原第四中学校 卒業
青森県立五所川原高等学校普通科 卒業
立命館大学法学部法学科 卒業（法学士）
立命館大学大学院公務研究科 修了（公務修士）
役職他 青森県農が関の会事務局次長
東京青森県人会 常任理事 等

公式ホームページ
www.sonota-toshikazu.com



其田寿一の想い

青森の課題は、ひとえに世帯年収の少なさです。青森の平均年収は約三十七万円（一〇一九年厚生労働省賃金構造基本統計調査）となっており、全国四十七都道府県で最下位です。青森と似た田舎風景がある京都や三重ですら年収五〇〇万円弱であり、その開きを政策課題として放置してきたツケをこれから挽回していかなければなりません。青森における平均年収五〇〇万円を目標とし、家族が安心して暮らせる生活費を確保できるよう、国予算の十分な確保、その予算を活用した次のつながる事業への支援を柱に、経営者も労働者も総じて充実した生活を送れる青森にいたします。自由に使えるお金が世帯に増えれば、お子さんにより充実した食生活を送ることができ、おばあちゃんを、ご家族でお家でお世話しながらも一緒に幸せな生活を送ることができます。

そしてわざわざ仙台や東京にいかずとも、生まれ育った青森の地で広い豊かな環境のもと、青森で十分な所得を得ながら終身にわたり生活し続けられます。ですが、黒民の皆さまも一方、また政党ごとにお考えは異なるとも思います。ですが、何が青森にとってプラスになるのか、政党を超え、熱慮議論し、協力して国民である青森県民の皆さまの利益に繋がる政策を国会議員が作り、確実に実行すべきだと考えます。

津軽再活性化のために国政へ



そのた
としかず
無所属 38歳

衆議院議員 総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日
10月27日

●投票時間
午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。



投票の方法

①小選挙区選出議員選挙

投票用紙（水色）には、「候補者の氏名」を記入してください。

※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

②比例代表選出議員選挙の投票方法

投票用紙（ピンク色）には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。

※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

③国民審査の投票方法

- 投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かなくてください。
- 投票用紙に○、◎、□、レ、◆等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。

期日前投票

10月16日（水）～10月26日（土）
午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の 選挙区について

- 【第1区】青森市、むつ市、東津軽郡、
上北郡（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）、下北郡
- 【第2区】八戸市、十和田市、三沢市、
上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡
- 【第3区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、
西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡



日本をなめるな!

参政党

SANSEITO

参政党 公約2024

3つの決意と7つの行動

決意1 奪われる日本の国土と富を護り抜く。

行動1 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ。

行動2 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。

決意2 失われる日本の食と健康を護り抜く。

行動3 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。

行動4 ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。

決意3 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

行動5 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。

行動6 若者が未来の社会を動かすへ。16歳からの投票権。

行動7 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。

比例は参政党(さんせいとう)とお書きください (略称 参政)

特設サイトで公約をチェック!



減税① 社会保険料の軽減② 家計・子育て支援③ で、みんなの手取りを増やす。④

手取りを増やす。



代表 玉木 雄一郎

減税

- 消費税率を5%に減税
- 所得税減税
- 基礎控除等を103万円→178万円に拡大
- ※1995年からの基礎控除の上昇率1.73倍に基づく
- 年少扶養控除を復活

消費税 所得税

社会保険料の軽減

- 負担能力に応じた窓口負担
- 公費投入増による後期高齢者医療制度に関する現役世代の負担軽減

社会保険料

家計支援

- ガソリン代値下げ
- 電気代値下げ

子ども・子育て支援 若者支援

- 高校までの教育無償化
- 給食費と修学旅行費を無償化
- 所得制限撤廃
- 奨学金債務の負担軽減(教員等は全額免除)

その他にも...

- 年取の難対策
- 年金の最低保障機能強化
- 就職氷河期対策

青森2区



生活者代表。課題解決先進県青森へ。

かねはまあきら

一般社団法人スポーツアスライフ戸代表理事
元青森県立高校教員

秋田3区



秋田の声を国政へ

村岡としひで

国民民主党秋田県総支部連合会代表
元衆議院議員

山形2区



地域の声を国のチカラに!

きくち大二郎

国民民主党山形県第2区総支部長

二枚目 (比例区)は、国民民主党

とお書きください。 (略称(民主党))

「政治とカネ」の問題は許さない! 女性や若者が希望を持てる社会へ!

公明党が推進!

- 議員の責任強化のために政治資金収支報告書の「確認書」提出を義務化。会計責任者が処罰された際には議員への罰金刑と公権を停止に。いわゆる連座制を強化
- 第三者機関を設置し、「政策活動費」など政治資金全般を「毎年監査」。虚偽の報告や不正を取り締まる。結党以来「政策活動費」を一度も使ったことがない公明党だから、政治改革を断行できる

比例区は公明党

(略称:公明)

物価高に負けない! 日本経済を前へ!

- 電気・ガス料金、ガソリン等の燃料費への支援継続
- 最低賃金を毎年継続的に引き上げ、5年以内に全国平均1500円をめざす
- パートなどの所得向上へ「年取の壁」の解消や、希望者の正社員化を推進
- 各自治体が独自に施策に利用できる「重点支援地方交付金」の活用などで家計を支援

出産・育児・教育支援の推進!

- 不妊治療の保険適用実現
- 出産育児一時金を50万円に増額
- 児童手当を創設・拡充。今年10月分から支給対象を18歳まで延長し、総支給額は最大245万円に。所得制限の撤廃、支給月を年3回→年6回なども実現
- 幼児教育・保育を無償化、私立高校授業料無償化(一部年制制限あり)

希望の未来は、実現できる。

代表 石井 啓一



比例区 東北ブロック立候補者



前衆議院議員
農林水産大臣政務官
庄野 賢一



弁護士
小野 寺 泰明

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日 **10月27日**

投票時間 / 午前7時~午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

①小選挙区選出議員選挙
投票用紙(水色)には、「候補者の氏名」を記入してください。
※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

②比例代表選出議員選挙の投票方法
投票用紙(ピンク色)には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。
※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

③国民審査の投票方法

- 投票用紙(うぐいす色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「X」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票用紙に○、□、△、レ、◆等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。

期日前投票

10月16日(水)~10月26日(土)
午前8時30分~午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。
期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区について

【第1区】青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡(野辺地町、横浜町、六ヶ所村)、下北郡

【第2区】八戸市、十和田市、三沢市、上北郡(七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町)、三戸郡

【第3区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡

(3)

裏金 物価高 大軍拡

「自民党政治」変える

パーティー券含む
企業・団体献金の全面禁止
裏金政治の
大そうじを

裏金問題を暴露し、自民党を窮地に追い詰めたのは日本共産党と「しんぶん赤旗」です。企業・団体献金の禁止と政党助成金の廃止を主張し、自ら実践してきた日本共産党をのばして、腐敗政治をもとから断ち切りましょう。



大企業・大金持ち優遇はもう終わり
国民のくらし最優先にチェンジ

中小企業を直接支援して
最低賃金1500円以上に

●大企業の内部留保の増加に課税し、10兆円の収収で中小企業の賃上げ支援

物価高騰にあわせて
年金支給額をアップ

●介護保険の国の支出を増やす
●高齢者の医療費負担増ストップ

「自由な時間」拡大へ
賃上げと一体で時短を
1日7時間、週35時間に

学費ゼロをめざし、
うすく半額

●国公立の学費値上げストップ
●入学金廃止、給付中心の奨学金を

消費税ゼロをめざし、
まず5%に

●インボイス廃止

食料自給率
まず50%に

●価格保障と所得補償で
農家を支える

人間はただ働いて、食べて、寝るだけの存在ではありません。余暇や趣味、家族との時間、社会活動に取り組む「自由な時間」が必要ではないでしょうか。

就任直後、手のひら返しの石破政権。「裏金」「統一協会」の真相にフタをしたまま、物価高騰には無為無策。大軍拡と9条改憲にはまっしぐら……日本共産党はゆきづまっだ「自民党政治」の大転換へ、国民と力をあわせます。

軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりストップ
憲法9条いかした平和外交

軍事費2倍、沖縄の米兵の性犯罪を隠ぺい、核兵器禁止条約に背をむける——「日米軍事同盟」絶対の政治を続けていいのでしょうか。日本共産党は「東アジア平和提言」を提案し、ASEANと協力して、憲法9条をいかした平和外交を推進しています。

気候危機打開2030戦略を提案
石炭火力も原発もゼロ

●省エネ・再エネの拡大で2030年までにCO2を6割削減
●原発再稼働を許さず、石炭火力は2030年までに廃止

ジェンダー平等の
ムーブメントに連帯

●選択的夫婦別姓をたちちに実現 ●男女賃金格差を是正

実現へ全力 ●福島原発処理水の海洋放出中止
●女川原発の再稼働ストップ

詳しい政策はこちら
日本共産党
公式サイト
JCP

比例代表は **日本共産党** とお書きください。
候補者名を書くこと無効になります。

日本共産党
略称 共産党

東北復興・創生

日本を守る。
成長を力に。

自由民主党

自由民主党
総裁
石破 茂



東北6県の
小選挙区・
公認候補者

青森1区



つしま 淳

青森2区



神田 潤一

青森3区



木村 次郎

岩手1区



米内 ひろまさ

岩手2区



すずき 俊一

岩手3区



藤原 たかし

宮城1区



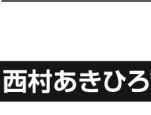
土井 とおる

宮城2区



秋葉 けんや

宮城3区



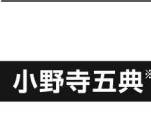
西村あきひろ

宮城4区



いとう 信太郎

宮城5区



小野寺五典

秋田1区



とがし 博之

秋田2区



福原 じゅんじ

秋田3区



みのり川 信英

山形1区



えんどう 利明

山形2区



すずき のりかず

山形3区



かとう 鮎子

福島1区



亀岡よしたみ

福島2区



根本 拓

福島4区



坂本 竜太郎

東北ブロック
純粋比例代表・
公認候補者

比例代表



江渡 あきのり

比例代表



もりした 千里

比例代表は自民党へ



※この候補者は、小選挙区のみ立候補のため、法令により顔写真の掲載ができません。

自民党

www.jimin.jp

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、掲載申請のあった名簿届出政党等から提出された掲載文の写しを原文のまま印刷したものです。

がんこに平和 くらしが一番

東北選挙区に私がいます。

東北ブロック比例代表名簿登載者



がんこに平和！
世直しを東北から！

いとう まさみち
伊藤 正通

【肩書き・経歴】
社会民主党秋田県連合幹事長
元秋田県教職員組合執行委員長
【政策】
消費税ゼロで庶民の生活再建！軍拡増税は論外！

- ◎金権政治一掃！本気の政治改革を。政治資金規正法抜本改正
- ◎税金はくらしに！軍事費増税NO！消費税3年間ゼロ！内部留保に課税
- ◎人口半減時代ー地域に魅力と力を。若者応援、食料自給率50%へ
- ◎地震大国に原発はいらない！原発ゼロ・自然エネルギー100%の社会へ
- ◎ジェンダー平等・多様性社会の実現！核なき世界を実現します。
- ◎沖縄・日本を再び戦場にさせない！憲法を活かす政治

税金はくらしに 軍拡NO!!
比例区は社民党



社民党HP



社民党党首 福島みずほ

政権交代こそ、最大の政治改革。

政権交代であなたのくらしを豊かに
立憲民主党の7つの約束

立憲民主党
ウェブサイト



立憲民主党 代表 **野田佳彦**

- | | | |
|--|---|--|
| 1 政治改革 政治の信頼回復
●政治資金を徹底的に透明化し、裏金・脱税を許しません。
●金権政治の温床となる企業・団体献金を禁止
●国会議員の政治資金の世襲を制限
●税金の使い方を徹底的に透明化、効率化 | 3 外交・安保 安定した外交・安全保障戦略
●日米同盟を基軸とし、アジア太平洋地域との連携強化
●気候変動対策や人権を重視した外交を展開 | 6 地域再生 地方と農林水産業の再興
●新たな直接支払制度で食料自給率を向上
●地方回帰の加速と、災害に強いまちづくり |
| 2 物価経済対策 分厚い中間層の復活、家計・賃上げ支援
●「人への投資」と最低賃金1500円以上で賃金を底上げ
●中小企業が賃上げしやすい環境を整備
●自然エネルギー、デジタル産業に重点投資 | 4 社会保障 超高齢社会に対応した、確かな年金・医療・介護・福祉
●紙の健康保険証を残す
●保育・介護・福祉で働く人の賃金を上げる | 7 共生社会 多様性を認め合える当たり前の社会
●選択的夫婦別姓制度を実現
●ジェンダー平等を着実に推進 |
| 5 子育て・教育 未来を育む子育て・教育
●給食費、高校・専門学校・大学を無償化
●奨学金の返済を支援 | | |

 青森1区 またたけ せい	 青森3区 おかだ はな	 岩手1区 しな たけし	 岩手2区 なかむら ゆきこ	 岩手3区 おざわ いちろう	 宮城1区 おかもと あきこ	 宮城2区 きくち さとる
 宮城3区 やない としあき	 宮城4区 あさい じゅん	 秋田1区 てらた まなぶ	 秋田2区 みき たかし	 秋田3区 おがわ のりよ	 山形1区 はらだ まさひろ	 山形3区 いしぐわ さとる
 福島1区 かねえ えみ	 福島2区 げんば こういちろう	 福島3区 おくま しのじ	 福島4区 さいとう ゆうき	比例・東北 馬場 ゆうき		

東北選挙区名簿登載者

比例代表は立憲民主党

小選挙区は立憲民主党の候補者へ

(略称：民主党)

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、掲載申請のあった名簿届出政党等から提出された掲載文の写しを原文のまま印刷したものです。

令和6年10月27日執行

最高裁判所裁判官国民審査公報

青森県選挙管理委員会
＜お問い合わせ先＞
017-734-9076

告示番号：4

略歴

最高裁判所判事
平木正洋
昭和三十六年四月二日生

兵庫県神戸市生まれ。その後、高知県高知市、東京都、北海道札幌市で過ごす。東京都立立江原小中学校、札幌市立曙明小中学校、北海道札幌南高等学校、東京学芸大学附属高等学校を経て、東京大学法学部を卒業。

昭和六〇年 四月 司法修習生
六二年 四月 判事補任官 以後、東京地裁、外務省北米局北米第二課、在アメリカ合衆国日本国大使館、東京地裁、佐賀地裁に勤務。

平成二一年 五月 判事任官 以後、佐賀地裁、最高裁判所調査官、東京地裁判事、最高裁判所事務局参事官、東京地裁判事、最高裁判所事務局参事官、東京地裁判事（部総括）を務める。

二七年 三月 最高裁判所事務局参事官
三〇年 一月 前橋地裁所長
三一年 四月 最高裁判所事務局参事官（部総括）
三二年 一月 東京地裁所長
三三年 一月 東京地裁所長
三四年 四月 最高裁判所判事
三五年 八月 最高裁判所判事

最高裁判所において関与した主要な裁判

裁判官としての心構え

最高裁判所において関与した主要な裁判
最高裁判所判事就任後、特に記すべきものはありません。

裁判官としての心構え
高裁と地裁の裁判を務める中で大切だと思ってきたことが二つあります。一つは、謙虚に当事者の言うことに耳を傾け、証拠を検討するという姿勢です。最高裁は最終審ですので、その職責の重さを十分に自覚して、中立的公正な立場から、一つ一つの事件に誠実に向き合いたいと考えています。二つ目は、現代社会では価値観が多様化し、判断の難しい事件が増加していますので、様々な視点や考え方をもち、事件に取り組み、バランスのとれた判断をする必要があります。そのためには、自分自身でいろいろ勉強したり、各種の研究会の成果を吸収したりするなどの自己研鑽が不可欠であると思っています。

これまで、主として、刑事裁判を担当してきました。東京地裁で、裁判長として、裁判員裁判も担当しました。担当した裁判員裁判は、どの裁判員の方も非常に熱心に取り組んでおられ、感激しました。いずれの事件も大切な思い出となっています。裁判員裁判では、裁判員と裁判官が、証拠に基づき一緒に議論して、被告人が有罪であるかどうかという事実認定や量刑判断を行うわけですが、裁判員の方々の意見には、裁判官にはない物事の見方や視点を含んでいるものが多くあります。裁判員裁判の目的は、裁判官という法律のプロの専門知識や経験と、裁判員という法律家でない方々の物事の見方や経験を融合させて、より良い刑事裁判の実現を目指すということにあるわけですが、正にそのとおりであると実感できました。

座右の銘は「継続は力なり」です。努力を継続し、しっかりと、必ずしも目標を達成できるとは限らないところが、人生の難しいところですが、努力を怠れば何事も成し遂げられないと思いますので、この言葉を胸に精進していきたいと考えています。

告示番号：5

略歴

最高裁判所判事
石兼公博
昭和三十一年一月四日生

山口県生まれ。ラ・サール中学校、同高校を経て、東京大学法学部を卒業。

昭和五六年 四月 外務省入省
昭和五八年 六月 在フランス日本国大使館一等書記官、後に同参事官
一〇年 九月 総合外交政策局科学原子力課国際科学協力室長
一一年 八月 中近東アフリカ局アフリカ第一課長
一五年 八月 経済協力局有償資金協力課長
一六年 八月 在アメリカ合衆国日本国大使館参事官、後に同公使
一九年 九月 国際協力局政策課長 内閣総理大臣秘書官
二〇年 九月 大臣官房総務課長
二二年 七月 大臣官房参事官
二四年 一月 特命全権大使東アジア諸国連合日本国政府代表部在動
二六年 一月 国際協力局長
二八年 一月 アジア大洋州局長
二九年 九月 総合外交政策局長
三〇年 九月 特命全権大使カナダ国駐劄兼国際民間航空機関日本国政府代表部在動
令和 元年 一月 特命全権大使国際連合日本国政府代表部在動
令和 六年 四月 最高裁判所判事

最高裁判所において関与した主要な裁判

裁判官としての心構え

最高裁判所において関与した主要な裁判
令和六年七月三十一日、大法廷判決
優生保護法中のいわゆる優生規定（同法三条一項一号から三号まで、一〇条及び三三條二項）は、憲法三条及び一四條一項に違反し、同規定に係る国会議員の立法行為は、国家賠償法一条一項の適用上違法の評價を受けることとして、本件各事件において、不法行為によって発生した損害賠償請求権が民法（平成二九年法律第四四号による改正前のもの）七四條後段の除斥期間の経過により消滅したものと主張することは、著しく正義、公平の理念に反し、到底容認することができず、同主張は信義則に反し、権利の濫用として許されないとした（全員一致）。

裁判官としての心構え
裁判の最終的な判断を行う最高裁判所判事の職務を通じて、日本における法の支配の維持、発展に貢献していきたいと考えています。これまで四十年以上にわたって、行政官及び外交官として積んできた経験を活かして、さまざまな声に謙虚に耳を傾けながら、個別具体的な案件に真摯に取り組んでいきたいと思っています。

告示番号：6

略歴

最高裁判所判事
中村 慎
昭和三十六年九月二日生

大阪府大阪市生まれ。大阪教育大学附属池田小中学校、同池田中学校、同高等学校池田校舎を経て、京都大学法学部を卒業。

昭和六一年 四月 司法修習生
昭和六三年 四月 判事補任官 以後、東京地裁、最高裁判所事務局参事官、外務省条約局、外務省総合外交政策局国際政策課、大阪地裁に勤務し、判事任官後、最高裁判所調査官、最高裁判所事務局参事官、東京地裁判事、東京地裁判事、最高裁判所事務局参事官、最高裁判所事務局参事官（部総括）を務める。

平成二四年 二月 最高裁判所判事
平成二五年 九月 最高裁判所判事
平成三〇年 九月 水戸地裁所長
令和 元年 最高裁判所判事
令和 四年 六月 東京地裁所長
令和 六年 九月 最高裁判所判事

最高裁判所において関与した主要な裁判

裁判官としての心構え

最高裁判所において関与した主要な裁判
最高裁判所判事就任後、特に記すべきものはありません。

裁判官としての心構え
憲法と法律によって最高裁に与えられた権限と責任は、非常に重いものがあります。最終審としての最高裁の判断の重みとその判断が国民生活や社会経済活動に与える影響の大きさに思いを致し、司法、裁判の果たすべき役割を意識して、一件一件の事件に誠実に向き合い、多角的・多面的な視点から考えて議論するよう心掛けていきたいと考えています。

これまで、地方裁判所及び高等裁判所の裁判官として専ら民事裁判を担当してきました。双方当事人の主張に耳を傾け、証拠関係を丁寧に検討することを大事にし、核心となる争点にどこにあるのか、その争点の最も望ましい解決は何かということに傾き、考え抜いて決断することに裁判官としてのやりがいと充実感を感じてきました。最高裁判所に就任してから、まだ日が浅いですが、関与した主要な裁判を掲げることができません。しかし、これまでの地方裁判所及び高等裁判所の仕事で大事にできたことを最高裁判所の仕事の中でも貫いて、個々の裁判に取り組んでいきたいと思っています。

近時は、価値観の多様化、情報通信技術の飛躍的な発展とグローバル化の進展に伴い、判断の難しい事件が増えているように思います。法律制度は、我が国において積み重ねられてきた生活様式に基盤を有するもので、法の解釈に当たっては、社会の状況や国民の意識の変化を踏まえつつ、現在における意見の分布や諸外国の状況といった、水平面での検討だけでなく、時間の流れという、いわば垂直方向からの位置付けも的確に認識した上で、客観的に判断していくことが重要だと思います。独善に陥ることなく、より良い判断をしていくため、一層の自己陶冶に努め、誠実を旨として、課せられた責任を果たしていきたいと考えています。

最高裁判所裁判官国民審査 投票日 10月27日(日) ●投票時間／午前7時～午後8時

国民審査の投票方法

- 投票用紙(うきすいし)には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書きません。
- 投票用紙に○、◇、□、し、◆等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに係員に返却してください。

期日前投票

10月16日(水)～10月26日(土) 午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることが出来ます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

国民審査の制度や最高裁判所の裁判官の略歴等はこちら

(総務省ホームページ)
<https://www.soumu.go.jp/senkyo/kokuminshinsa/index.html>
(最高裁判所の裁判官のホームページ)
<https://www.courts.go.jp/saikosai/about/saibankan/index.html>



第2 町村長及び市町村議会議員選挙 (令和6年1月～令和6年12月)

I 町 村 長 選 挙

1 六戸町長選挙

(1) 選挙期日 令和6年1月21日 (1月16日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		4,338 人	4,542 人	8,880 人
投票者数		2,629 人	2,743 人	5,372 人
棄権者数		1,709 人	1,799 人	3,508 人
投票率		60.60 %	60.39 %	60.50 %

(3) 開票結果

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現 (前) 元別	得票数	当落
佐藤 陽大	男	50	会社役員	無所属	新	2,180	当
吉田 みちる	女	56	フリーアナウンサー	無所属	新	1,591	落
杉山 武夫	男	64	農業	無所属	新	1,566	落

投票総数 5,372 票 持帰りその他 0 票
有効投票数 5,337 票 法定得票数 1,334.250 票
無効投票数 35 票 供託物没収点 533.700 票
無効投票率 0.65 %

(4) 当選人調

当選 年月日	当選告示 年月日	当選証書 付与年月日	住所	職業	氏名	生年月日
R6. 1. 21	R6. 1. 22	R6. 1. 22	上北郡六戸町大字犬落瀬字千刈田2番地8	会社役員	佐藤 陽大	S48. 11. 4
連 当選回数	統 当選回数	1	通 当選回数	算 当選回数	1	

2 田舎館村長選挙

(1) 選挙期日 令和6年10月27日 (10月22日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		2,935 人	3,315 人	6,250 人
投票者数		2,116 人	2,347 人	4,463 人
棄権者数		819 人	968 人	1,787 人
投票率		72.10 %	70.80 %	71.41 %

(3) 開票結果

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現 (前) 元別	得票数	当落
品川 新一	男	72	農業	無所属	新	1,842	当
浅原 尚子	女	52	無職	無所属	新	1,029	落
鈴木 孝一	男	69	農業	無所属	新	855.689	落
鈴木 和久	男	67	保育園理事長	無所属	新	663.310	落

投票総数 4,463 票 持帰りその他 0 票
有効投票数 4,390 票 法定得票数 1,097.500 票
無効投票数 73 票 供託物没収点 439.000 票
無効投票率 1.64 %

(4) 当選人調

当選 年月日	当選告示 年月日	当選証書 付与年月日	住所	職業	氏名	生年月日
R6. 10. 28	R6. 10. 28	R6. 10. 28	田舎館村大字十二川原字中鱸17番地1	農業	品川 新一	S27. 2. 21
連 当選回数	統 当選回数	1	通 当選回数	算 当選回数	1	

3 三戸町長選挙

(1) 選挙期日 令和6年11月17日 (11月12日告示)
選挙を行うべき事由 公職選挙法第114条の規定による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		3,779 人	4,107 人	7,886 人
投票者数		1,669 人	1,911 人	3,580 人
棄権者数		2,110 人	2,196 人	4,306 人
投票率		44.17 %	46.53 %	45.40 %

(3) 開票結果

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現 (前) 元別	得票数	当落
沼澤 修二	男	57	無職	無所属	新	3,350	当
東 晴美	男	69	無職	無所属	新	140	落

投票総数 3,580 票 持帰りその他 0 票
有効投票数 3,490 票 法定得票数 872.500 票
無効投票数 90 票 供託物没収点 349.000 票
無効投票率 2.51 %

(4) 当選人調

当選 年月日	当選告示 年月日	当選証書 付与年月日	住所	職業	氏名	生年月日
R6. 11. 17	R6. 11. 17	R6. 11. 18	青森県三戸郡三戸町大字川守田字冷水12番地12	無職	沼澤 修二	S42. 4. 25
連 当選回数	統 回数	1	通 当選回数	算 回数	1	

4 深浦町長選挙

(1) 選挙期日 令和6年11月24日 (11月19日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		2,959 人	3,343 人	6,302 人
投票者数		2,178 人	2,445 人	4,623 人
棄権者数		781 人	898 人	1,679 人
投票率		73.61 %	73.14 %	73.36 %

(3) 開票結果

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現 (前) 元別	得票数	当落
平沢 一臣	男	50	会社役員	無所属	新	2,558	当
西崎 修治	男	58	会社役員	無所属	新	1,989	落

投票総数 4,623 票 持帰りその他 0 票
有効投票数 4,547 票 法定得票数 1,136.750 票
無効投票数 76 票 供託物没収点 454.700 票
無効投票率 1.64 %

(4) 当選人調

当選 年月日	当選告示 年月日	当選証書 付与年月日	住所	職業	氏名	生年月日
R6. 11. 24	R6. 11. 24	R6. 11. 25	青森県西津軽郡深浦町大字深浦字岡崎37番地18	会社役員	平沢 一臣	S49. 9. 21
連 当選回数	統 回数	1	通 当選回数	算 回数	1	

5 横浜町長選挙

(1) 選挙期日 令和6年12月1日 (11月26日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		1,773 人	1,747 人	3,520 人
投票者数		1,204 人	1,286 人	2,490 人
棄権者数		569 人	461 人	1,030 人
投票率		67.91 %	73.61 %	70.74 %

(3) 開票結果

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現 (前)元別	得票数	当落
石橋 勝大	男	83	町長	無所属	現	1,523	当
石木 基夫	男	67	医療法人理事長	無所属	新	951	落

投票総数 2,490 票 持帰りその他 0 票
有効投票数 2,474 票 法定得票数 618,500 票
無効投票数 16 票 供託物没収点 247,400 票
無効投票率 0.64 %

(4) 当選人調

当選 年月日	当選告示 年月日	当選証書 付与年月日	住所	職業	氏名	生年月日
R6.12.1	R6.12.1	R6.12.2	上北郡横浜町字 館ノ後64番地15	町長	石橋 勝大	S16.9.27
連 当選回数	統	2	通	算	当選回数	2

Ⅱ 市町村議会議員選挙

1 鶴田町議会議員一般選挙

(1) 選挙期日 令和6年2月4日 (1月30日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		4,780 人	5,559 人	10,339 人
投票者数		2,941 人	3,398 人	6,339 人
棄権者数		1,839 人	2,161 人	4,000 人
投票率		61.53 %	61.13 %	61.31 %

(3) 開票結果

(選挙すべき議員数 12 人)

投票総数 6,339 票 持帰りその他 0 票
有効投票数 6,277 票 法定得票数 130,770 票
無効投票数 62 票 供託物没収点 52,308 票
無効投票率 0.98 %

2 板柳町議会議員一般選挙

(1) 選挙期日 令和6年2月18日 (2月13日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		4,973 人	5,950 人	10,923 人
投票者数		3,271 人	3,784 人	7,055 人
棄権者数		1,702 人	2,166 人	3,868 人
投票率		65.78 %	63.60 %	64.59 %

(3) 開票結果

(選挙すべき議員数 12 人)

投票総数 7,055 票 持帰りその他 0 票
有効投票数 7,010 票 法定得票数 146,041 票
無効投票数 45 票 供託物没収点 58,416 票
無効投票率 0.64 %

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	当落
一戸雅人	男	67	無職	無所属	842,000	当
蒔苗愛子	女	69	無職	無所属	631,000	当
松山明	男	70	農業	無所属	583,000	当
北谷正則	男	74	会社員	無所属	536,000	当
長内勝靖	男	48	会社員	無所属	501,207	当
佐藤剛	男	54	食品加工会社経営	無所属	500,000	当
加賀谷忠榮	男	69	農業	無所属	452,000	当
工藤一雄	男	61	無職	無所属	447,000	当
小関優	男	51	無職	無所属	414,000	当
瀬戸弘之	男	62	農業	無所属	381,000	当
澁谷正行	男	70	農業	無所属	376,569	当
長内齋	男	73	無職	無所属	328,792	当
澁谷秀明	男	66	農業	無所属	284,428	落

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	当落
佐藤聖也	男	44	バーテンダー	無所属	782,432	当
工藤大明	男	32	建築大工	無所属	769,753	当
會津大郎	男	46	農業	無所属	689,000	当
佐藤洋治	男	75	農業	無所属	668,369	当
鈴木清孝	男	67	無職	無所属	591,000	当
工藤貢	男	53	会社員	無所属	547,246	当
今浩一	男	54	自営業	無所属	540,000	当
濱名康治	男	58	会社員	無所属	398,000	当
長内良藏	男	67	農業	無所属	372,000	当
佐藤文俊	男	63	医療法人役員	無所属	357,197	当
三浦和馬	男	47	農業	無所属	351,000	当
葛西幸男	男	72	無職	無所属	344,000	当
松森俊逸	男	68	会社役員	無所属	344,000	落
米澤康春	男	55	農業	無所属	256,000	落
※得票数が同数である候補者がいたため、公職選挙法第95条第2項の規定により、くじで当選人を決定した。						

3 五戸町議会議員一般選挙

(1) 選挙期日 令和6年2月18日 (2月13日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		6,669 人	7,234 人	13,903 人
投票者数		3,671 人	3,962 人	7,633 人
棄権者数		2,998 人	3,272 人	6,270 人
投票率		55.05 %	54.77 %	54.90 %

(3) 開票結果 (選挙すべき議員数 14 人)

投票総数	7,633 票	持帰りその他	0 票
有効投票数	7,578 票	法定得票数	135,321 票
無効投票数	55 票	供託物没収点	54,128 票
無効投票率	0.72 %		

4 三沢市議会議員一般選挙

(1) 選挙期日 令和6年3月10日 (3月3日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		15,521 人	15,707 人	31,228 人
投票者数		8,922 人	9,423 人	18,345 人
棄権者数		6,599 人	6,284 人	12,883 人
投票率		57.48 %	59.99 %	58.75 %

(3) 開票結果 (選挙すべき議員数 18 人)

投票総数	18,345 票	持帰りその他	0 票
有効投票数	18,117 票	法定得票数	251,625 票
無効投票数	228 票	供託物没収点	100,650 票
無効投票率	1.24 %		

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	当落
鈴木隆也	男	46	会社員	無所属	667,000	当
川崎七洋	男	43	自営業	無所属	649,000	当
柏田匡智	男	47	農業	無所属	604,000	当
川村浩昭	男	76	自営業	無所属	576,000	当
松山泰治	男	66	五戸町議会議員	無所属	497,000	当
三浦專治郎	男	76	農業	無所属	490,291	当
高奥浩明	男	59	五戸町議会議員	無所属	474,000	当
尾形裕之	男	65	会社役員	無所属	449,000	当
佐々木喜克	男	38	農業	無所属	442,000	当
大久保和夫	男	59	青果業	無所属	392,000	当
豊田孝夫	男	71	農業	無所属	389,000	当
葛沢義之	男	70	五戸町議会議員	無所属	371,000	当
三浦俊哉	男	81	会社役員	無所属	365,708	当
中川原賢治	男	72	会社役員	無所属	348,000	当
野村綾子	女	51	会社員	無所属	346,000	落
高山浩司	男	55	フリー翻訳家	無所属	283,000	落
和田智也	男	34	会社役員	無所属	235,000	落

候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	当落
馬場騎一	男	76	農業	無所属	1,493,000	当
春日洋子	女	69	政党役員	公明党	1,390,000	当
鈴木重正	男	55	会社役員	無所属	1,305,000	当
小比類巻大晃	男	35	会社役員	自由民主党	1,188,533	当
遠藤泰子	女	64	無職	無所属	1,106,000	当
小比類巻雅彦	男	67	自営業	自由民主党	1,088,234	当
小比類巻孝幸	男	59	三沢市議会議員	自由民主党	1,087,231	当
西村盛男	男	42	会社員	自由民主党	1,055,000	当
澤口正義	男	73	無職	自由民主党	964,000	当
浅野一朗	男	33	無職	無所属	945,000	当
佐々木卓也	男	69	無職	無所属	843,000	当
奥本菜保巳	女	63	政党役員	日本共産党	775,000	当
船見昌功	男	52	和菓子職人	自由民主党	763,000	当
加澤明	男	65	会社員	無所属	746,000	当
久保田隆二	男	34	情報通信業	無所属	728,000	当
下山光義	男	68	無職	自由民主党	613,000	当
堤喜一郎	男	77	無職	自由民主党	529,000	当
瀬崎雅弘	男	71	無職	自由民主党	450,000	当
酒井健治	男	56	運送会社勤務	参政党	411,000	落

4 三沢市議会議員一般選挙(続々)

5 三戸町議会議員一般選挙

(1) 選挙期日 選挙を行うべき事由
令和6年3月10日 (3月5日告示)
任期満了による

(2) 投票結果

区 分	男	女	計
当日有権者数	3,818 人	4,162 人	7,980 人
投票者数	2,323 人	2,584 人	4,907 人
棄権者数	1,495 人	1,578 人	3,073 人
投票率	60.84 %	62.09 %	61.49 %

(3) 開票結果

(選挙すべき議員数 14 人)

投票総数	4,907票	持帰りその他	0票
有効投票数	4,860票	法定得票数	86,785票
無効投票数	47票	供託物没収点	34,714票
無効投票率	0.96%		

[illegible]

候補者氏

氏名	性別	生年	職名	所属	備考
竹原 義人	男	73	農業	無所属	577.000
千葉 有子	女	71	地域学校協働活動推進員	無所属	432.000
小笠原 君男	男	63	農業	無所属	360.000
山田 将之	男	39	会社員	無所属	337.000
久 慈 聡	男	57	障がい福祉施設理事・最長	無所属	335.000
佐々木 和志	男	60	建設資材卸売業	無所属	334.000
五十嵐 淳	男	47	地域団体代表・個人事業主・会社員	無所属	319.000
澤田 道憲	男	73	農業	無所属	285.000
藤原 文雄	男	58	農業	無所属	278.000
番屋 博光	男	67	農業	無所属	268.000
和田 誠	男	66	農業	無所属	265.000
柳 零 圭 太	男	36	農業	無所属	255.000
栗谷川 柳子	女	51	会社役員	無所属	249.000
松尾 道郎	男	75	団体役員	無所属	222.000
乗上 健夫	男	77	農業	無所属	204.000
赤塚 立平	男	76	無職	無所属	140.000

6 平内町議会議員一般選挙

(1) 選挙期日 選挙を行うべき事由
令和6年3月17日 任期満了による
(3月12日告示)

(2) 投票結果

区	分	男	女	計
当日有権者数		人	人	人
投票者数		人	人	人
棄権者数		人	人	人
投票率		%	%	%

(3) 開票結果 (選挙すべき議員数 12 人)

[illegible]

7 今別町議會議員一般選舉

(1) 選挙期日 令和6年3月17日 (3月12日告示)
選挙を行うべき事由 任期満了による

(2) 投票結果

区 分	男	女	計
当日有権者数	976 人	1,075 人	2,051 人
投票者数	809 人	901 人	1,710 人
棄権者数	167 人	174 人	341 人
投票率	82.89 %	83.81 %	83.37 %

(3) 開票結果 (選挙すくき議員数 7 人)

投票総数	1,709票	持帰りその他	1票
有効投票数	1,698票	法定得票数	60,642票
無効投票数	11票	供託物没収点	24,257票
無効投票率	0.64%		

[illegible][illegible]

